
株式会社メガチップス

2024年3月期 第2四半期 決算説明

<https://www.megachips.co.jp/>

目 次

1. 2024年3月期2Q業績報告 3
2. 2024年3月期業績予想 9
3. 2024年3月期・中長期 経営方針 12

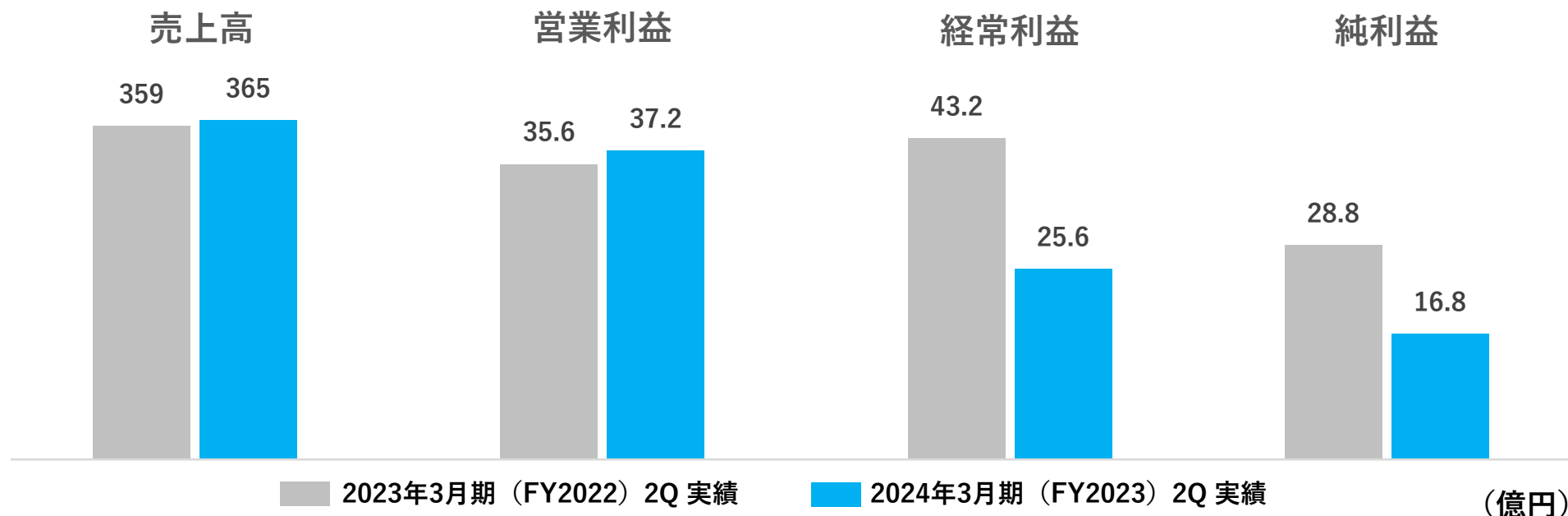
2024年3月期 2Q業績報告

2024年3月期 2Q 連結業績（P/L）サマリー

2023年5月12日公表の業績予想に対して順調に進捗。

(単位：百万円)		2023/3期 (FY2022) 2Q実績	2024/3期 (FY2023) 2Q実績	前年同期 差異	前年同期 増減
連結	売上高	35,999	36,501	+502	+1.4%
	売上原価	29,578	29,769	+191	+0.6%
	販売費及び一般管理費	2,853	3,009	+155	+5.4%
	営業利益	3,567	3,722	+156	+4.4%
	経常利益	4,325	2,564	▲1,761	▲40.7%
	親会社株主に帰属する 当期純利益	2,886	1,689	▲1,197	▲41.5%
	1株利益（円）	150.56	90.39	▲60.17	▲40.0%
営業利益率		9.9%	10.2%	+0.3%pt	
純利益率		8.0%	4.6%	▲3.4%pt	
為替レート：米ドル		144.81円	149.58円		

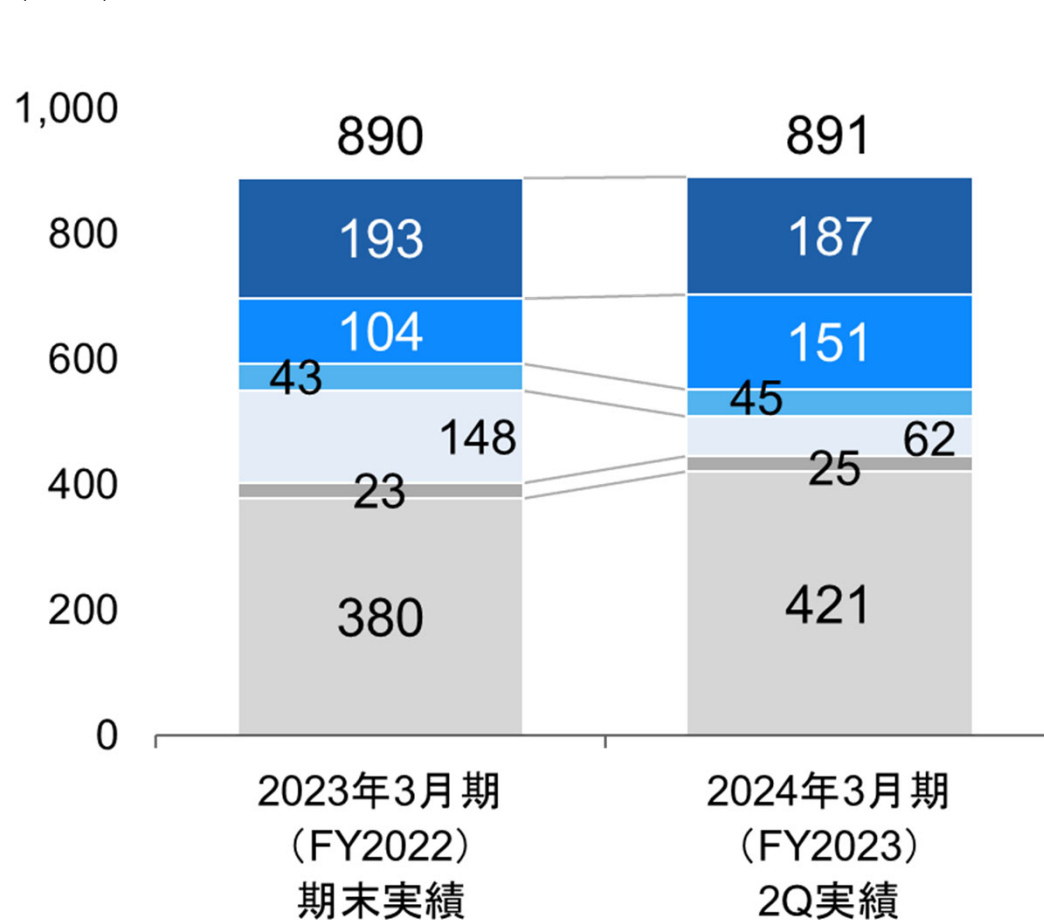
2024年3月期 2Q 連結業績 (P/L) 詳細



<p>売上高 前年同期比 +5億円 (+1.4%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アミューズメント事業及びASIC事業において需要が堅調に推移 	<p>営業利益 前年同期比 +1.6億円 (+4.4%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・売上増による売上総利益の増 (為替影響含む) : +3.1億円 ・販管費増による利益減 : ▲1.6億円 	<p>経常利益 前年同期比 ▲17.6億円 (▲40.7%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・営業利益の増 : +1.6億円 ・SiTime社の持分法投資損失の増 : ▲19.2億円 ・為替差益の減 : ▲0.6億円 	<p>純利益 前年同期比 ▲12.0億円 (▲41.5%)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経常利益の減 : ▲17.6億円 ・特別損益の増 : +6.8億円 (持分変動益の増、減損損失の減) ・法人税等の増 : ▲1.2億円
--	--	--	---

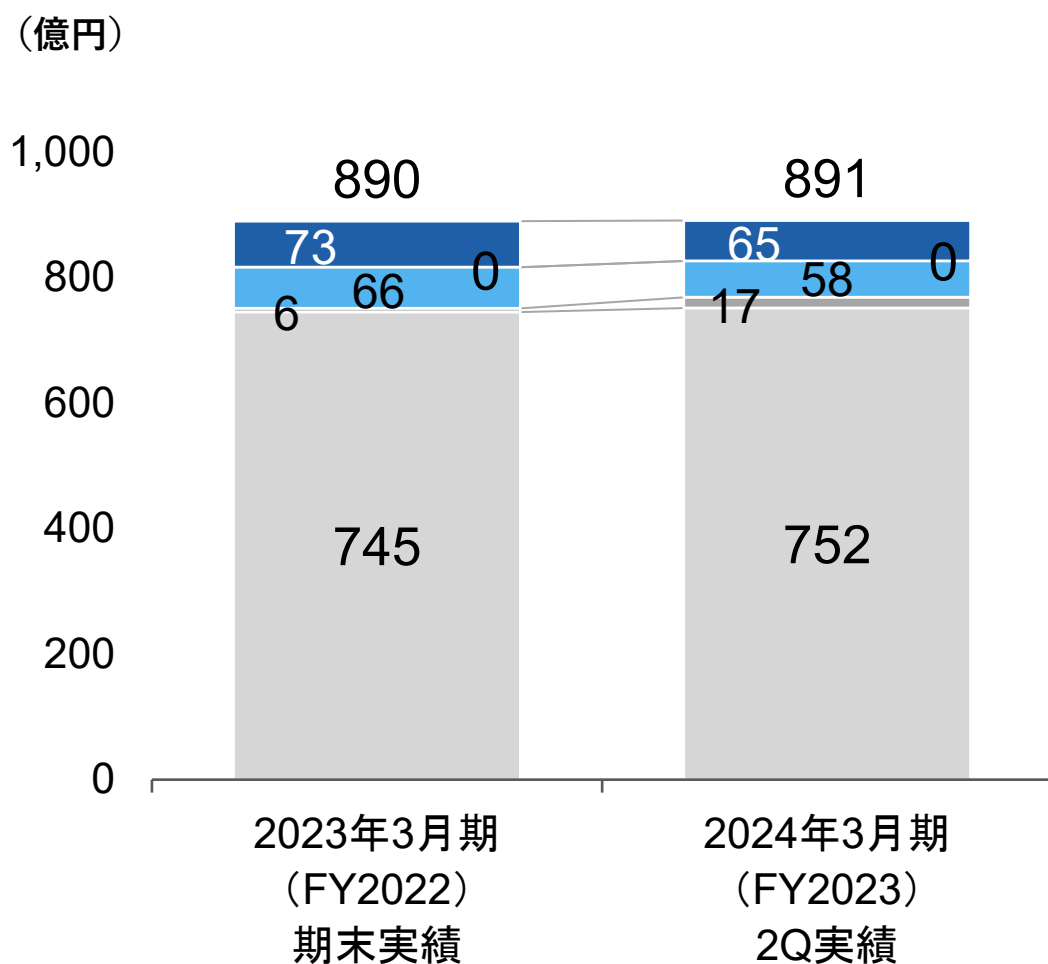
2024年3月期 2Q 財政状態（資産）

(億円)



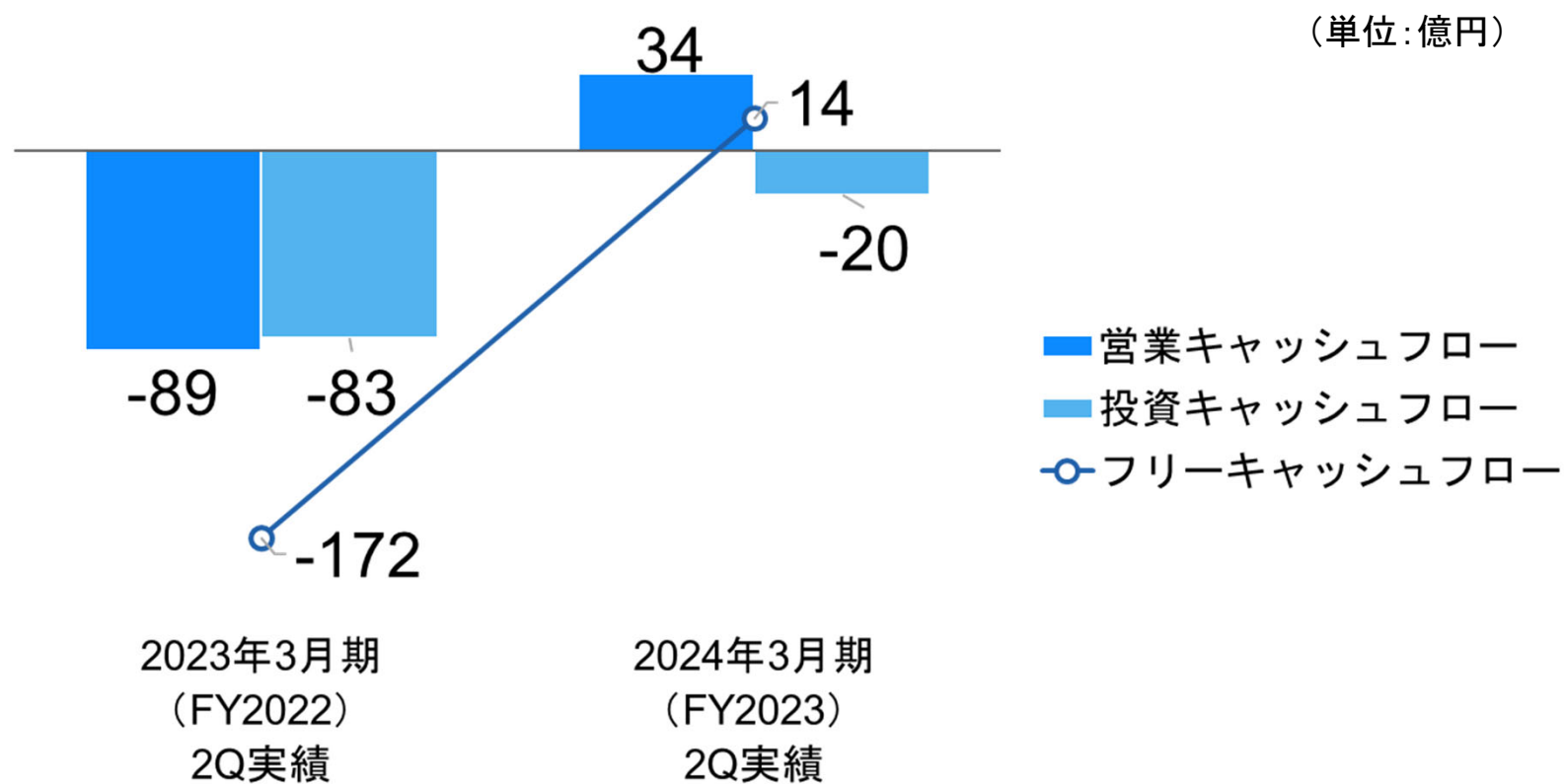
(単位：億円)	増減 (FY22→FY23)	増減率 (増減÷FY22)
現金及び預金	▲5.5	▲3%
受取手形及び売掛金	+47.2	+46%
たな卸資産	+1.7	+4%
その他の流動資産	▲85.9	▲58%
無形、有形固定資産	+2.5	+11%
投資その他の資産	+41.1	+11%

2024年3月期 2Q 財政状態（負債・純資産）



(単位：億円)	増減 (FY22→FY23)	増減率 (増減÷FY22)
支払手形及び買掛金	▲8.9	▲12%
有利子負債	—	—
その他流動負債	▲7.7	▲12%
その他固定負債	+11.2	+192%
純資産	+6.4	+1%

2024年3月期 2Q キャッシュフロー



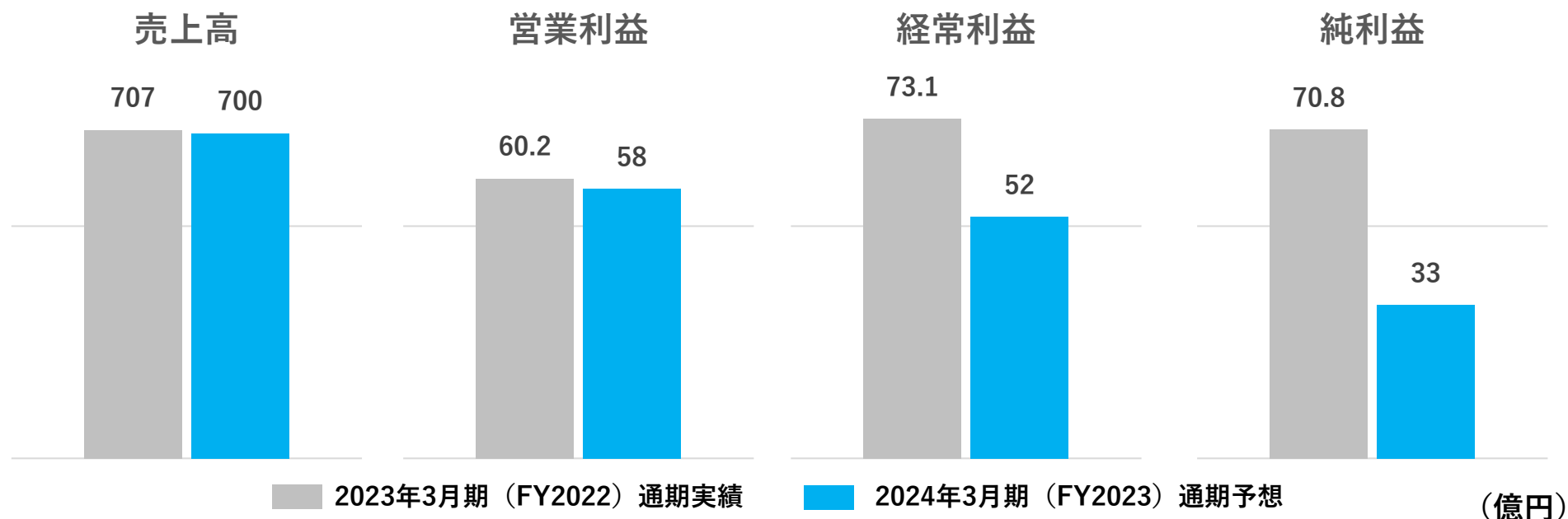
2024年3月期 業績予想

2024年3月期 業績予想

業績は順調に進捗しており、2023年5月12日公表の業績予想を据え置き。

(単位：百万円)	2023/3期 (FY2022) 通期実績	2024/3期 (FY2023) 通期予想	前年同期 差異	前年同期 増減	2024/3期 (FY2023) 2Q実績	進捗率
売上高	70,722	70,000	-722	-1.0%	36,501	52.1%
営業利益	6,029	5,800	-229	-3.8%	3,722	64.2%
経常利益	7,311	5,200	-2,111	-28.9%	2,564	49.3%
連結 親会社株主に帰属する 当期純利益	7,086	3,300	-3,786	-53.4%	1,689	51.2%
1株利益 (円)	369.40	171.94	-197.46	-53.5%	90.39	52.6%
営業利益率	8.5%	8.3%	-0.2%pt		10.2%	
純利益率	10.0%	4.7%	-5.3%pt		4.6%	
為替レート：米ドル	133.53円	130.00円			149.58円	

2024年3月期 業績予想 (P/L) 詳細



売上高 前年同期比
▲7億円 (▲1.0%)

- ASIC事業の売上増加を見込む一方、ゲームソフトウェア格納用LSI(カスタムメモリ)の需要は前期比減を見込んでおり、全体として微減

営業利益 前年同期比
▲2.3億円 (▲3.8%)

- 主に、売上総利益が増加する一方で、開発強化等の一般管理費の増加を見込んでおり微減

経常利益 前年同期比
▲21.1億円 (▲28.9%)

- 営業利益の減：約▲2億円
- 営業外損益の減：約▲2億円 (受取配当減等)
- SiTime社の持分法投資損益の減：約▲11億円
- 為替差益の減：約▲6億円

純利益 前年同期比
▲37.9億円 (▲53.4%)

- 経常利益の減：約▲21億円
- SiTime株式売却益の減：約▲34億円
- その他特別損益の増：約+4億円
- 法人税等の減：約+13億円

2024年3月期・中長期 経営方針

中長期計画（アミューズメント事業）

顧客密着型の提案活動を継続的に強化し、顧客・関連サプライヤーと良好かつ緊密な取引関係を維持することで、事業基盤の盤石化に注力します。

事業環境

- 顧客の需要が、短期間で大きく変化する市場

顧客を支えるサプライヤーの役割が重要

- サステナブルな安定供給体制の提供
- 急激な需要変動への柔軟な対応
- 高い品質レベルの維持
- 問題発生時の迅速な対応

全ての生産を外部に委託し、かつ、顧客に満足頂けるよう供給力強化に取り組む

中長期計画（3年～5年後までの取組み）

- 主力事業として引き続き事業基盤を盤石化
 - 顧客・関連サプライヤーとの良好かつ緊密な取引関係を維持
 - 評価や解析力の強化で、より高いレベルの品質を提供
- 次世代ゲーム機におけるビジネスの獲得
 - 顧客への提案活動と緊密なコミュニケーションの継続

売上高

安定した売上（収益）の継続



中長期計画（ASIC事業）

顧客の課題を解決するソリューション提案力・技術力と、ワンストップの顧客支援を強みにASIC事業を展開していきます。

事業環境

- AI技術、IoT技術の急速な進展により、あらゆる機器へのASIC搭載が進展

ターゲット分野の拡大

- 産業機器分野における自動化、スマート化の進展
- 通信機器、インフラ機器等での半導体需要の拡大

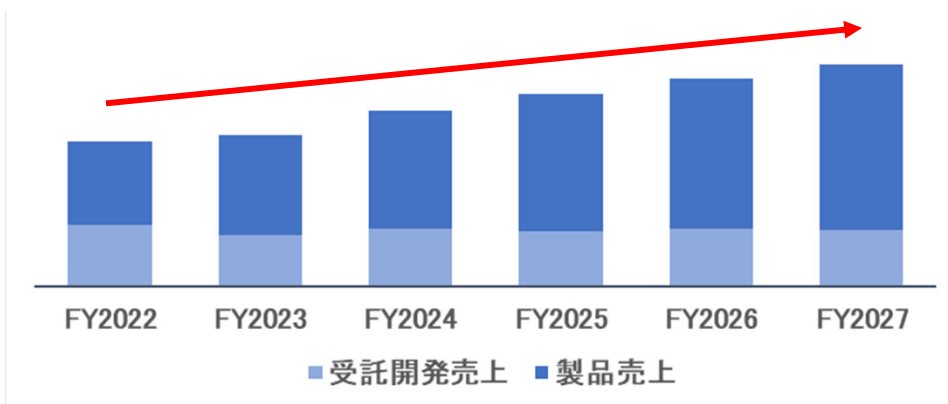
既存の事業分野（画像機器、OA機器等）に加えて、産業機器分野、通信/インフラ機器分野等のASIC事業拡大への取組み

中長期計画（3年～5年後までの取組み）

- 顧客へ提供する付加価値の向上
 - ニーズに合わせた柔軟なソリューション提供
 - 上流設計、アナログ、先進通信技術の強化
 - ワンストップで顧客サポート
 - 設計の効率化によるコスト低減・期間短縮

売上高

売上成長の継続と、黒字拡大の継続を目指す。



中長期計画（通信事業）

Morse Micro社との資本提携及び戦略的パートナーシップにより、通信事業を収益事業に育成し、当社の成長に貢献する。

事業環境

- IoT技術、AI技術の急速な進化により、あらゆる機器がネットワークに接続される。

ターゲット分野の拡大

- スマート工場
- ホーム／オフィス ネットワーク
- 物流／輸送管理
- 遠隔監視等

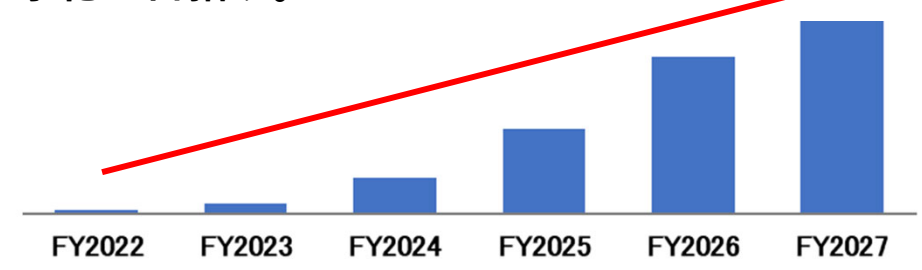
Morse Micro社の無線長距離通信技術（WiFi-HaLow）と当社の有線通信技術を活用し、通信分野での事業立上げと拡大。

中長期計画（3年～5年後までの取組み）

- Morse Micro社との戦略的パートナーシップにより早期の事業立ち上げを目指す
 - 2022年度末から、LSI及びモジュールのサンプル出荷を開始
 - 2023年度下期に最初の量産出荷開始を狙う

売上高

通信事業の短期立上げに取組み、早期の事業黒字化を目指す。



IRポリシー

≫ 基本姿勢

当社は、「公平性」「適時性」「正確性」「継続性」に配慮して、経営戦略や財務状態等の会社情報を発信し、経営の「透明性」を高めるとともに、株主・投資家・証券アナリストの皆さまからの当社に対する信頼と適切な評価を得るために、経営者自ら積極的なIR活動に取り組めます。

≫ 情報開示の基準

当社は、金融商品取引法、会社法等の諸法令(以下、「法令」)、また当社の株式が上場されている東京証券取引所の定める「上場有価証券の発行者の会社情報の適時開示に関する規則」(以下、「適時開示規則」)を遵守してディスクロージャーを行います。また、法令ならびに適時開示規則に規定される開示基準に該当しない場合でも、株主・投資家・証券アナリストの皆さまの投資判断に影響を与えられとされる情報や、当社への理解を深めていただく上で有用であると思われる情報は、積極的に開示します。

≫ 情報開示の方法

当社は、適時開示規則に定める開示基準に該当する情報、株主・投資家・証券アナリストの皆さまの投資判断に影響を与えられとされる情報は、適時開示規則に従い、東京証券取引所が運用する適時開示情報伝達システム Timely Disclosure network (TDnet) を通じて開示するとともに、速やかに当社のインターネット上に開設するホームページ(以下、「ホームページ」)に掲示します。

また、これら以外の情報についても、当社を理解していただく上で有用であると思われる情報は、IR情報誌等の発行や、ニュースリリースの配信やホームページへの掲載を通じて情報発信します。

IRポリシー

≫ 将来の見通しについて

当社が開示する情報の中で、業績予想や将来の予測等に関する記述は、その情報が開示される時点で経営者が入手した情報に基づき判断した予想であり、不確実性や潜在的なリスク(以下、「リスク」)が含まれる場合があります。しかし、結果としての業績等は、変化するさまざまな要因によって、予想とは異なることがありますことをご承知おきください。これらリスクは「事業等のリスク」として開示に努めますのでご参照ください。

≫ 投資の判断

当社の開示する情報は、当社に対する理解を深めていただくことを目的としており、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、ご自身の判断において行なわれますようお願いいたします。

≫ 第三者が発行する当社情報への対応

証券アナリストや報道機関、インターネット上のさまざまな情報サイト等の当社以外の第三者が発信する、当社の情報・業績予想等各種情報については、当社はコメントやこれらを支持する立場にはありません。ただし、これらの内容に明らかな誤りが含まれており、当社への信頼と適切な評価が得られないと判断する場合には、その誤りを訂正し、正確な情報を伝えるための対応を行います。

≫ IR沈黙期間

当社は、株価に影響を与える決算情報の漏洩を防ぎ、公平性を確保するため、各四半期の、決算日含め5営業日前から決算発表日までを沈黙期間と定めます。この期間中は、決算に関連するお問い合わせへのコメントを控えさせていただきますので、ご理解いただきますようお願いいたします。ただし、法令や適時開示規則に該当する情報については、沈黙期間中であってもディスクロージャーを行った後、お問い合わせに対応いたします。

本資料に関するお問い合わせ先

株式会社メガチップス

財務統括部 IR部

ir_inquiry@megachips.co.jp

〒532-0003 大阪市淀川区宮原1丁目1-1 新大阪阪急ビル

TEL: 06 - 6399 - 2884(代) FAX: 06 - 6399 - 2886